

社会人の8割は「上司にもっとほめられたい」 上司が知っておきたい「上司がほめるべき頻度」、「上司に使ってほしいほめ言葉 TOP30」 「上司にほめてほしいポイント TOP15」が社会人 300 人調査で判明

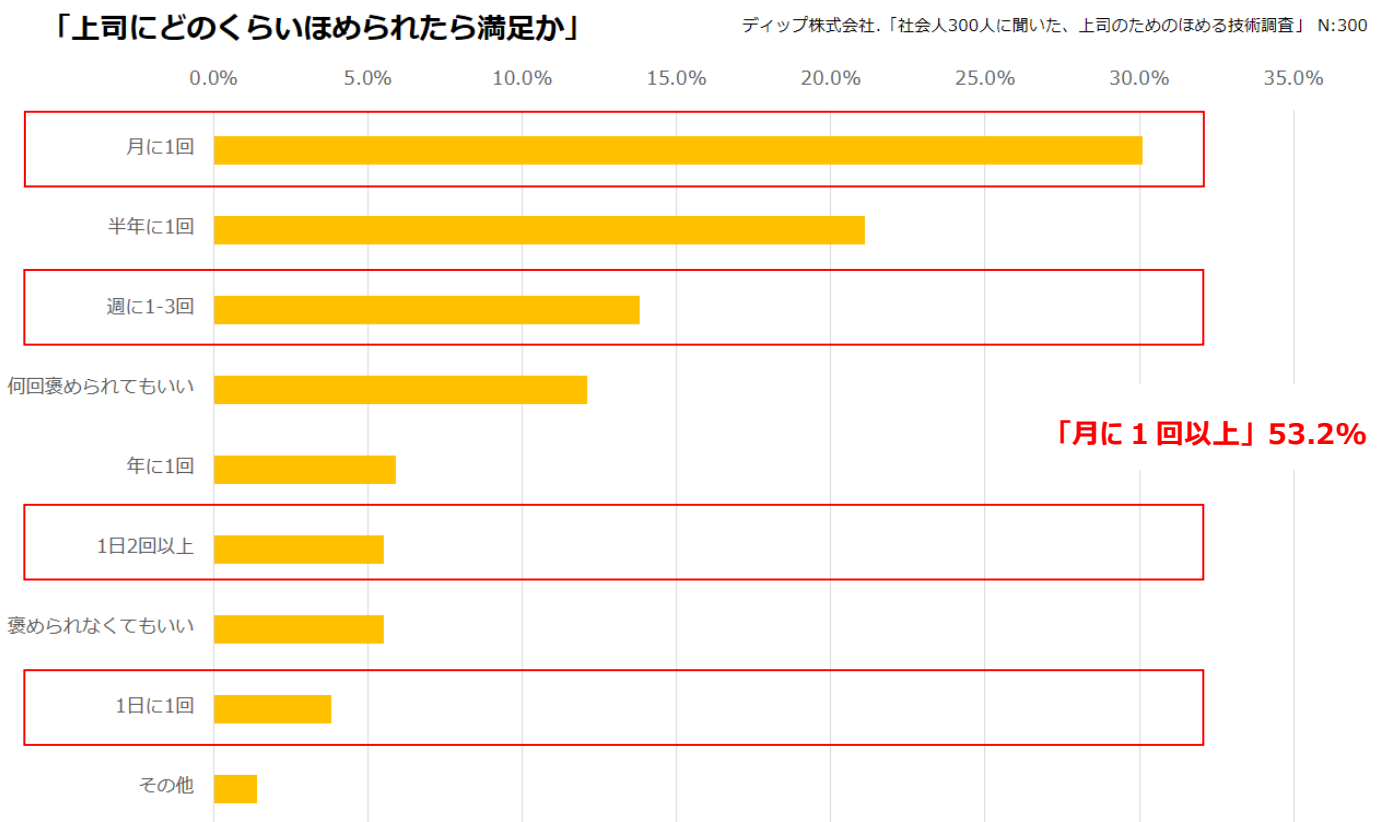
アルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」を運営するディップ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：富田英揮、以下当社）は、「社会人 300 人に聞いた、上司のためのほめる技術調査」を実施しましたので、お知らせいたします。また、当社で 2008 年 5 月より導入している「1on1」の様態を記事にまとめました。

■本件概要

- ・社会人 300 人のうち、過半数が「上司に月に 1 回以上ほめられたら満足」と回答
- ・「上司に使ってほしいほめ言葉」1位は「さすがだね」(105票)、2位「がんばったね」(97票)、3位「安心して任せられるね」(96票)
- ・「上司にほめてほしいポイント」1位は「自分の努力」、2位「自分の成果」、3位「自分の個性」

◆社会人300人のうち過半数が「上司に月に1回以上ほめられたら満足」

社会人300人に「上司にどのくらいほめられたら満足か」を聞いたところ、「月に1回以上」と答えた人の割合が53.2%という結果になりました。当社が以前実施した「[1on1に関する調査](https://www.dip-net.co.jp/news/1215)」の結果から、現在上司からの承認を十分に得られていない方が多いことがうかがえます。「1on1」などを通して定期的なコミュニケーションの機会を設け、部下が目標達成や良い行いをした時は、もれなくほめることが従業員の満足度向上に繋がることが分かります。

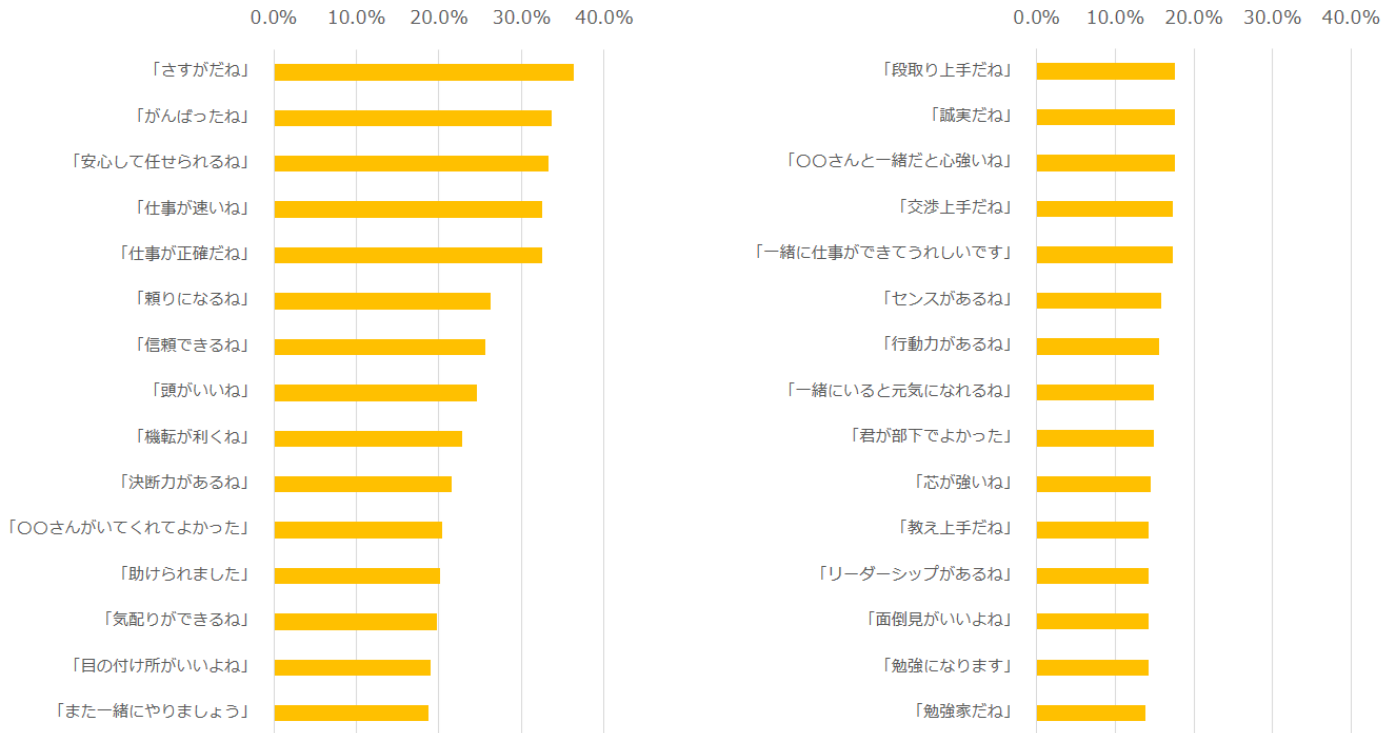


◆社会人300人に聞いた「上司に使ってほしいほめ言葉TOP30」

社会人300人に「上司にほめられるとしたら、どんな言葉が嬉しいか」を聞いたところ、1位「さすがだね」(105票) 2位「がんばったね」(97票)、3位「安心して任せられるね」(96票)、4位「仕事が速いね」(94票)、4位「仕事が正確だね」(同率94票)という結果が得られました。同じほめ言葉でも伝える内容によっては効果が異なることが分かります。

「上司に使ってほしいほめ言葉TOP30」

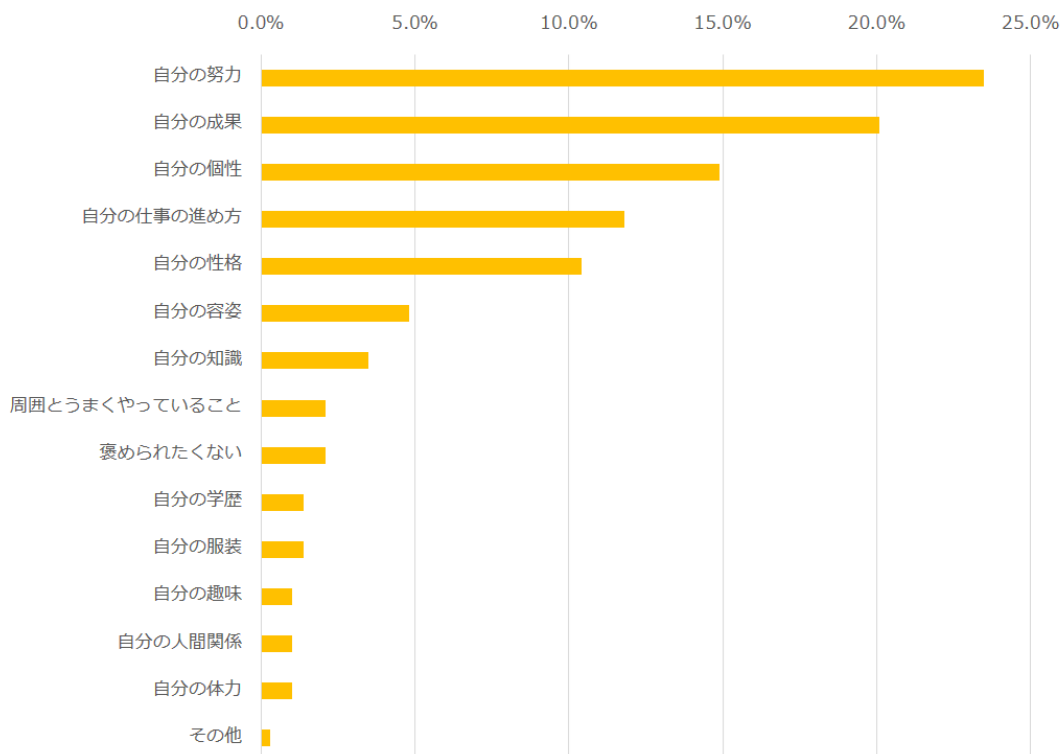
ディップ株式会社、「社会人300人に聞いた、上司のためのほめる技術調査」 N:300



◆社会人300人に聞いた、「上司にほめてほしいポイントTOP15」

社会人300人に「あなたが上司にほめられるとしたら何を1番ほめられたいと思うか？」を聞いたところ、1位「自分の努力」、2位「自分の成果」、3位「自分の個性」という結果が得られました。ほめるポイントによっては効果が違うことが分かります。

「あなたが上司にほめられるとしたら何を1番ほめられたいと思うか？」ディップ株式会社、「社会人300人に聞いた、上司のためのほめる技術調査」 N:300



■2,000人規模で「ほめる・相談する場」を作るディップの1on1制度「ツキイチ」とは

当社では、2008年5月より「1on1制度」を導入し、2018年12月より「ツキイチ」の名称で毎月2,000人規模で「1on1」を実施しています。新卒入社社員比率が80%^(※1)を超える当社では、新卒入社社員の管理職昇格年齢は29.4歳^(※2)と若く、上司が部下をスムーズに「ほめる・相談する」などのコミュニケーションをとれるよう「1on1制度」を導入しております。詳しい様子はリンクの記事をご覧ください。

※1 2019年11月1日時点

※2 直近過去2年における実績

当社の1on1制度「ツキイチ」の様様：<https://jisedai.work/dip-1on1/>

・当発表を引用・転載される際は 出典(ディップ株式会社「社会人300人に聞いた、上司のためのほめる技術調査」)の表記をお願いいたします。

■調査概要

調査設計・分析:ディップ株式会社

調査名:「社会人300人に聞いた、上司のためのほめる技術調査」

調査手法:インターネット調査

調査対象:全国の企業に勤める22~65歳の男女

調査実施時期:2019年12月

有効回収数:300サンプル

当社概要

当社は、アルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」、正社員・契約社員求人情報サイト「バイトルNEXT」、総合求人情報サイト「はたらこねっと」、看護師人材紹介サービス「ナースではたらこ」を通じ、求職者と求人企業双方にとって利便性の高いサービスを提供することで社会を改善する事を目指しています。2004年5月東証マザーズ上場、2013年12月東証一部上場。2019年2月期売上高421億円。

2016年には「dip AI.Lab」を設立。日本初のAI専門メディア「AINOW」や日本初のAIスタートアップ支援制度「AI Accelerator」の運営などを行っています。日本における少子高齢化に伴う労働力不足の深刻化とAI・RPA市場の拡大を受け、2019年4月、新たにAI・RPA事業部を立ち上げ、2019年9月には“誰でも・手軽に・すぐに”導入できることをコンセプトとしたFAST RPA「コボット」を開発・提供を開始しました。

社名:ディップ株式会社

代表:代表取締役社長 兼CEO 富田 英揮

本社:東京都港区六本木3-2-1 六本木グランドタワー31F

電話:03-5114-1177(代表)

設立:1997年3月

資本金:1,085百万円(2019年11月末現在)

従業員数:1,967名(2019年4月1日現在の正社員)※契約・アルバイト・派遣社員除く

事業内容:求人情報サイト「バイトル」「バイトルNEXT」「はたらこねっと」などの運営、看護師転職支援サービス、FAST RPA「コボット」の開発・提供、他

URL:<https://www.dip-net.co.jp/>

<この報道に関するお問い合わせはこちら>

ディップ株式会社 広報担当

TEL: 03-6628-4070 / e-mail: info@dip-net.co.jp